

### 外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2392500332
事業所名	認知症高齢者グループホームどんぐりの森

【重点項目への取組状況】

重点項目①	事業所と地域とのつきあい（外部評価項目：2）	評価
	自治会に加入している、自治会に「どんぐり広場」を配布、どんぐり喫茶、多目的ホールの開放などを広報して、交流を深めている。 ボランティアの受け入れ、地域の祭りへの参加、社協との協力での餅つき大会等開催している。 施設合同での夏祭りへの地域住民の参加呼びかけをし、参加を得、交流している。	○
重点項目②	運営推進会議を活かした取組み（外部評価項目：3）	評価
	市職員、包括支援センター、老人クラブ、地域連絡会、家族、ケースワーカー等の出席のもと、施設合同での開催をしている。 施設の状況、全体の報告等行い、行事計画、行事への参加呼びかけ、地域の情報収集など行って、運営等に反映している。 ボランティアの紹介、夏祭りの開催などにつなげている。	○
重点項目③	市町村との連携（外部評価項目：4）	評価
	市の高齢福祉課、社会福祉協議会などと、日常的に、相談、現状報告、行事への参加など、連絡、交流がある。 市のOB職員などとの連絡、相談助言等パイプ作りをし、行政との連携を図っている。 ケアマネージャー研修、社協主宰の研修への参加がある。	○
重点項目④	運営に関する利用者、家族等意見の反映（外部評価項目：6）	評価
	意見箱の設置がある。 「どんぐり広場」の発行をしている。 電話などでの情報の伝達、収集など双方から行い、連絡のとりにくい家族等への情報共有への工夫がある。 入居者、家族の思いの違いがあるとき、職員間で協議し家族への理解を求める等、思いの齟齬の無いように、調整する等している。	○
重点項目⑤	その他軽減措置要件	評価
	○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。	○
	○運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されている。	○
	○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	○
総合評価		○

1. 外部評価軽減要件

- ① 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」及び「2 目標達成計画」を市町村に提出していること。
- ② 運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されていること。
- ③ 運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。
- ④ 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の2、3、4、6の実践状況（外部評価）が適切であること。

2. 外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目	事 項
2. 事業所と地域のつきあい	(例示) ① 自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ② 地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
	(例示) ① 運営基準第85条の規定どおりに運用されている。 ② 運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取り組みを行っている。
4. 市町村との連携	(例示) ① 運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ② 市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
6. 運営に関する利用者、家族等意見の反映	(例示) ① 家族会を定期的（年2回以上）に開催している。 ② 利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③ 家族向けのホーム便り等が定期的（年2回以上）に発行されている。

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度
総合評価	—	—	—	—	—	—	○				